

令和3年度 国保の人間ドック費用助成受付開始

～対象者は市の国民健康保険（国保）の加入者です～

【問合せ・申請】 市民課 国保年金係 ☎773-6661

市の国民健康保険加入者の疾病予防と早期発見・早期治療、健康保持・増進を図るため、下表の検診機関で人間ドックを受診した場合の費用を助成します。

申請期間 12月1日(火)～令和3年1月15日(金)

受付窓口 市民課 国保年金係、大和・塩沢市民センター

実施期間 令和3年4月～令和4年3月

助成額 16,000円（定額）

※申請書と引き換えに受付済証をお渡しします。必ず受付窓口申請書を提出してください
基本料金に含まれないオプションなどは、すべて自己負担となります

助成対象 ※すべてに該当すること

- ・昭和61年4月1日以前に生まれ、申請日から受診日まで国保の加入資格がある（後期高齢者医療制度の加入者は対象外。9ページの助成制度をご利用ください）
- ・国民健康保険税の滞納がない
- ・検診結果を、市が閲覧・管理・保存することに同意できる
- ・検診結果で特定保健指導が必要と判断された場合、その指導を受けることに同意できる

金額と定員

() 内は胃カメラを希望した場合の金額

検診機関	ドック費用額	差引個人負担額	定員 (全体)	定員 (胃カメラ)
小出検診センター ☎025-792-3365 日程・内容については、十日町検診センター ☎025-752-6196	39,600円 ※バリウムのみ	23,600円	上限なし	
ゆきぐに大和病院（健友館） ☎777-4477	39,600円 (44,700円)	23,600円 (28,700円)	上限なし	上限なし
湯沢町保健医療センター ☎785-5005	36,300円 (40,150円)	20,300円 (24,150円)	上限なし	100人
長岡健康管理センター ☎0258-28-3666	37,400円 (41,800円)	21,400円 (25,800円)	上限なし	上限なし

※ドック費用額は、令和2年度の額を参考に掲載。令和3年度のドック費用額は、令和3年3月末までに決まります。基本検査・オプション検査の内容・ドック開始日は、各検診機関に直接お問い合わせください

注意点

- ・申請日からドック受診日までの間に継続して国保に加入している人のみ助成を受けることができます
- ・市が行う「住民健診」を受ける場合は、人間ドックの費用を助成できません
- ・乳がん・子宮頸がん検診は、人間ドックの基礎項目に入っていません。「住民健診」の乳がん・子宮頸がん検診は、検査対象になっている場合に受けることができます
- ・胃カメラの定員を定める湯沢町保健医療センターでは、定員に達した時点で胃カメラの受付を終了します。湯沢町保健医療センターで胃カメラを希望する人は早めに申請してください
- ・期間内に申請がないと、助成対象となりません
- ・助成が受けられるのは、上の表にある検診機関のみです
- ・日程などは、検診機関と調整後に通知します。申請状況で、希望月にならない場合があります